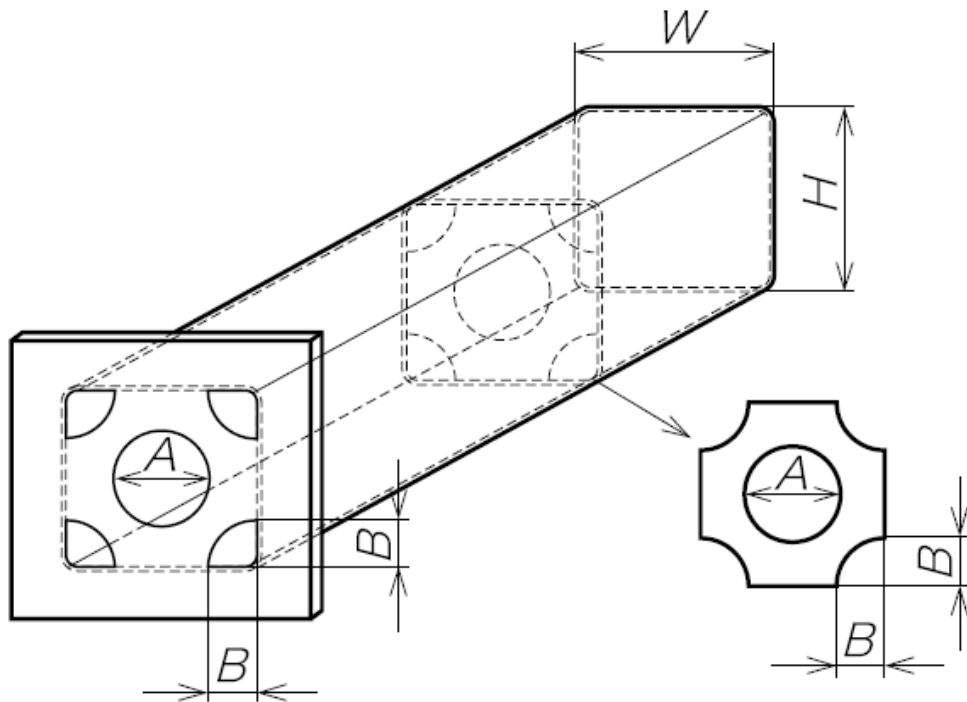


## 予防処置を必要とする素材

### 中間の補強板（ダイヤフラム）がある場合

中間の補強板（ダイヤフラム）がある場合は、補強板のそれぞれ中央部及び四隅に孔又は切欠きが必要である。補強板の中央孔とコーナ部切欠きの大きさは下表による。

ボックスサイズ (H+W)mm	補強板の中央孔と切欠きの大きさ %
610以上	25以上
400～610未満	30以上
200～400未満	40以上



中間の補強板（ダイヤフラム）がある場合の例

ボックスサイズ (H+W)	中央孔直径 A	コーナー部切欠き B
1200	200	150
900	150	130
800	150	100
700	150	75
600	130	75
500	100	75
400	100	50
300	75	50

「日本規格協会発行 JIS H 8641」一部引用